

「さようなら原発・宮城講演学習会」



去年末までに日本の商業用原発の90%近い48基が定期検査で止まりました。残り6基も順に止まって、4月中に全54基が止まる可能性が強まってきました。これに対して、電力会社は運転再開を急ごうとし、日本国政府も再開を認めようとしています。

しかし、福島原発事故を津波のせいにしてきた政府は、12月19日に美浜の会(小山英之代表)をはじめとした列島各地住民(宮城県からも参加)が行なった政府交渉で、津波前の地震による配管破損の可能性を否定しきれませんでした。列島各地で不気味な地震がつつくなか、政府が、事故原因などをあいまいにしたまま、根拠の疑わしい「ストレステスト」や津波対策で運転再開を認めてしまって、これから原発の安全を確保できるのでしょうか。

12月8日に国会に設置された事故調査委員会の調査・検証はこれからです。政府がこの調査・検証結果も待たないで運転再開を認めようとしているのはなぜなのでしょう。

福島県民や近県住民は、3・11の地震・津波による大災害に加えて、地震・津波が引き金となった原発事故による放射能災害によって悩み苦しんでいます。わたしたち地震列島住民が、この期にまず行なうべきことは、このような人工災害を引き起こした原子力推進政策やエネルギー政策の誤りを直視し、根本から問い直すことなのではないのでしょうか。

講演「原発の運転再開問題の現状をめぐって」

- この4月、日本の原発全54基が運転停止!?! -

講師 小山英之さん(美浜の会代表)

日時：2012年1月21日(土)18:30(開場18:15)～21:00

会場：仙台市シルバーセンター(6階 第二研修室)

仙台市花京院1丁目3-2(JR仙台駅から徒歩8分) 022-215-3191



・小山英之さん講演・・・・・・・・・・・・18:30～20:00

・現地報告

東北電力等のやらせ問題報告・・・・・・・・20:00～20:15

女川原発の被災状況報告・・・・・・・・20:15～20:30

・質疑応答・・・・・・・・・・・・・・20:30～21:00

参加費 無料(資料代300円先着100名)

主催：原子力発電を考える石巻市民の会
さようなら原発・宮城講演学習会実行委員会

連絡先：日下郁郎(電話0225-22-0508、メールkusakaikuo@yahoo.co.jp、原子力発電を考える石巻市民の会)、菅原晃悦(電話022-222-9181、宮城県護憲平和センター)、服部(電話022-228-7187)、吉田(電話080-5576-0348)